

の金屬溶液中に被鍍金材料を浸し溶液中のイオンを電離し溶液中の Ni を鍍着し次に之を熔融せる鉛或鉛の合金中に浸漬する熔融鉛鍍金方法、

特許明細書抜萃

擬金合金 (特許第 91228 號、特許 6-4-28、東京府今井徳造、外一名) 従來の此種合金に比し耐酸耐熱抵抗大にして展伸性に富み堅韌緻密なる擬金合金を得んとする目的を以て Co . 1~5%, Cr . 0.5~1%, Sn . 0.5~1%, Zn . 0.1~0.5%, Ti . 0.5~1%, Ag . 0.5~2%, Al . 5~8% を含有し殘部 Cu . を含有せる擬金合金、

金屬カルボニールより細分せられたる金屬を製造する方法 (特許第 91203 號、特許 6-4-25、獨國、イー、ゲー、ファルベンインツストリー、アクチエンゲルシャフト)

高抗張力銅合金線 (特許第 91546 號、特許 6-5-25 東京市、古河電氣工業株式會社) 大なる抗張力、導電率及び伸を有する電線等の銅合金線を得んとする目的を以て Cu を主成分とし之に Ag . 0.1~10% を含有せしめたる Cu 合金に於て冷間加工前該合金の固相線以下の適當なる溫度に於て加熱し後常溫に迄急冷し次に所要仕上り直徑に曳線後或は曳線の途中攝氏 550° 以下に於て適當時間保持するの熱處理を施せる高抗張力銅合金線、

金屬製線條片、帶體等を電氣的に加熱徐冷する装置 (特許第 91566 號、特許 6-5-23、獨國、フリードリツヒ、クルツプ、アクチエンゲルシャフト)

酸化鐵及硫黃の製法 (特許第 91584 號、特許 6-5-28、米國、コムストツク、エンド、ウエスコット、インコーポレーテッド) 硫化物より直接に且經濟的に純度甚だ高き硫黃を得且同時に酸化鐵を生成せしめんとする目的を以て S と化合したる鐵分を含有する鑛石又は其他の資料を Cl を以て置換するに當り鹽化第一鐵を生成し且 S を稀薄なる蒸氣として遊離除去するに必要な分量に於て稀薄なる瓦斯狀 Cl 置換劑の形態に於ける Cl を以て乾式操作により上昇せられたる溫度に於て處理し以て S を蒸氣として遊離し同時に前記稀薄なる瓦斯狀 Cl 置換劑は前記鹽化鐵の空氣による酸化によりて再生し以て同一 Cl を反覆循環使用すべくする硫化物より純度高き S 及酸化鐵を製する方法。

鑄造方法 (特許第 91594 號、特許 6-5-30、大阪市高橋喜助) 吸鋸は Pb と接觸して Pb をして Al 押出す用吸鋸の如く作用し以て吸鋸鉛唧筒體間の密閉度程を完全ならしめ而も Pb は常に熔融状態にありて吸鋸と共に移動し易く依て鑄造殊に小物類のダイキャストを

して簡易に操作し得べく又他方に於て作業上の危險を少なからしめんとする目的を以て上方より吸鋸を挿入せる唧筒體の下端に送尿管を曲折突出し該唧筒體の下部及送尿管全體を Al 熔解鍋内の Al 熔液中に浸漬し吸鋸の押動により Al を送尿管外に送出すべくしたる従來の鑄造方法に於て唧筒體内に在りて吸鋸下面に接して鉛熔液を挿入し吸鋸の押動により Pb を介して Al を送出すべくしたることを特徴とする鑄造方法。

ジルコニウム及タンゲステンを主成分とする合金 (特許第 91603 號特許 6-6-1、關東州大連市、上島鷹篤) 偉大なる硬度を有しカツテング、ツール、ワイヤ、ダイス、等として好適なる材料たらしむる目的を以て W 10~90 分、 Zr 90~10 分の割合にて含むことを特徴とし之に C . Fe . Ni . Mn . Al . Co . Mo . Cr . 等の一種若くは數種を結合材とし含有せしめたる Zr 及 W を主要成分とする合金。

銅合金用埴半田鑛 (特許第 91620 號、特許 6-6-2 長崎縣、柿田寛治)

工具類の製造に供する合成物の製造方法 (特許第 91399 號、特許 6-5-14、米國、ファース、スターリングスチール、コンパニー) 強靱性大なる斯種合成物を得んとする目的を以て接着劑例へば Co 粒子に他金屬を被着せしめ斯くして得たる被包接着劑粒子を切削劑例へば炭化 W の粉末と混合し次に其の混合物に熱と壓力とを加ふることを特徴とする工具類の製造に供する合成物の製造。

セミスチールの鑄造法 (特許第 91464 號、特許 6-5-18、東京市、株式會社日立製作所) 所期の成分を有するセミスチールを極めて容易に且確實に製造せんとする目的を以て別々に熔融せる銑鐵と鋼とを熔鋼 10%~70% の割合に熔融状態に於て配合し鑄造する事を特徴とせるセミスチールの鑄造法。

均質なるチタニウム鋼の製造法 (特許第 91492 號、特許 6-5-20、獨國、ワルテル、マテシウス、外一名) 均質となり難き Ti 鋼を簡單なる方法に依て極めて均等なる物質ならしめんとする目的を以て粉狀又は煉瓦狀を爲す Ti テルミット、混合物を普通構造のレードルの底に置き他のレードルに準備したる鋼を該レードルの底に設けたる大排出孔を通して前記の混合物に注加するを特徴とする均質なる Ti 鋼製造法。